

令和5年司法試験予備試験口述試験における問題のテーマについて

口述試験は、法的な推論、分析及び構成に基づいて弁論をする能力を有するかどうかの判定に意を用いて行われるものであり、令和5年においては、以下のテーマを中心として行われた。

なお、試験の際の具体的なやり取りによっては、テーマが変更・追加されたものもある。

試験日\分野	民 事	刑 事
第1日目 令和6年 1月20日(土)	所有権に基づく建物退去土地明渡請求訴訟における実体法及び攻撃防御方法に関する諸問題、弁護士倫理上の諸問題	特殊詐欺事案を踏まえた詐欺罪及び窃盗罪の諸問題（実行行為・共謀等）、逮捕・捜索差押えに関する諸問題
第2日目 令和6年 1月21日(日)	保証債務履行請求訴訟における実体法及び攻撃防御方法に関する諸問題、弁護士倫理上の諸問題	殺人罪、自殺幇助罪及び嘱託殺人罪の諸問題（実行行為・故意等）、逮捕・勾留、訴因変更に関する諸問題（公訴事実の同一性等）、弁護士倫理上の諸問題